

会計	24	駐車場費特別会計
款	1	駐車場費
項	1	駐車場管理費
目	1	駐車場管理費

所管課	都市整備課
事業名	駐車場管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	12,104	11,803		10,832			10,832	▲ 1,272
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	12,104	11,803		10,832		10,832	▲ 1,272
	一般財源	0	0		0		0	0

事業概要	市営駐車場(境港駅前、大正町、日ノ出)3箇所の管理・運営を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげるロード周辺や市街地に市営駐車場を配置し、市民や観光客の自動車交通の利便性の向上及び道路交通の円滑化を図る。		
現状と背景	本市の市営駐車場として、境港駅前駐車場と大正町駐車場及び日ノ出駐車場が整備されている。3駐車場の普通駐車は、主に水木しげるロードへの観光客及び境港駅や商店街を訪れる市民に利用されている。また、定期駐車は境港駅前駐車場と日ノ出駐車場にあり、駅前には主に隠岐の関係者、日ノ出は主に近隣の住民に利用されている。	その他	ゴールデンウィークや盆などの繁忙期には駐車場が不足しており、台場公園などに臨時駐車場を開設して対応している。

会計	24	駐車場費特別会計
款	1	駐車場費
項	1	駐車場管理費
目	1	駐車場管理費

所管課	都市整備課
事業名	日ノ出駐車場改修事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	6,890		6,823			6,823	6,823
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	0	6,890	6,823			6,823	6,823
	一般財源	0	0	0	0		0	0

事業概要	現状の日ノ出駐車場の入出庫ゲートは、定期駐車と普通駐車との兼用となっているが、定期駐車の入出庫ゲートを別の箇所に新設し、定期駐車と普通駐車との駐車区画を分離する。新設する定期駐車ゲートの装置(パーキングシステム)は、従来の磁気カード挿入式ではなく、非接触型のパスカード方式とする。	今年度見直し事項	
事業目的	定期駐車と普通駐車との駐車区画を完全に分離することにより、定期区画と普通区画の誤駐車をなくす。また、パーキングシステムの作動不良を改善し、利用者の利便向上を図る。		
現状と背景	現状のパーキングシステムは設置後6年が経過し、定期利用者から動作不良に関する苦情が徐々に増えてきている。現在の定期利用者が使用している磁気カード挿入式は、カード挿入の摩耗により動作不良が生じやすい。そこで、新設する定期パーキングシステムは、磁気カードを挿入しない非接触型のパスカード方式とする。	その他	

会計	24	駐車場費特別会計
款	2	公債費
項	1	公債費
目	1	元金

所管課	都市整備課
事業名	長期借入金元金償還金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	44,332	44,332		44,332			44,332	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	44,332	44,332	44,332			44,332	0
	一般財源	0	0		0			0

事業概要	これまでに借り入れた市債の元金を償還する。《市債》 駐車場を整備する際に、単年度では財源確保が難しいことや住民負担を公平化(施設を利用する世代で負担)するために借り入れる長期借入金	今年度見直し事項	
事業目的	過去に借り入れた市債の元金を償還する。		
現状と背景	市債の償還は平成28年度までであり、各年度の元金償還額は均等である。	その他	

会計	24	駐車場費特別会計
款	2	公債費
項	1	公債費
目	2	利子

所管課	都市整備課
事業名	長期借入金利子償還金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	5,238	4,497		4,497			4,497	▲ 741
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	5,238	4,497	4,497			4,497	▲ 741
	一般財源	0	0	0			0	0

事業概要	これまでに借り入れた市債の利子償還(返済)を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	過去に借り入れた市債の利子を償還する。		
現状と背景	市債の償還は平成28年度までであり、利子償還額は年々減少する。	その他	

会計	24	駐車場費特別会計
款	3	予備費
項	1	予備費
目	1	予備費

所管課	都市整備課
事業名	予備費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	500	500		500			500	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	500	500	500			500	0
	一般財源	0	0		0			0

事業概要	当初予算計上時には予期できなかった臨時的・突発的な事柄に即応するためには、補正予算案を編成し臨時市議会において議決を経るのが原則であるが、軽微なものについてまで臨時市議会の開催等は非効率であることから、当初予算において用途を限定しない予備費を計上している。	今年度見直し事項	
事業目的	臨時的・突発的に生じた事柄に対し、予算措置の有無に関らず、ある程度即応できる経費を確保する。		
現状と背景	予備費は、議会の否決した費途に充てることができない(地方自治法第217条第2項)と定められている。予備費を充当した費目及び金額は決算書に明記する。	その他	